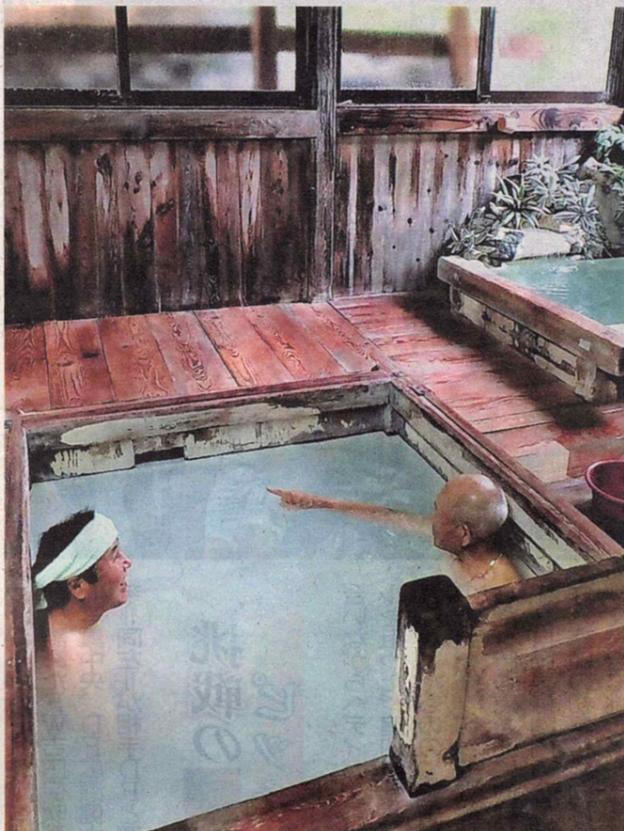


医療・健康

026-236-3143 kurashi@shinmai.co.jp



洗御殿湯(茅野市)は、ハケ岳・天狗岳の登山口、標高1880mに湧く。二つの源泉は、ともに硫化水素型の単純酸性硫黄泉で、pHは2.7。殺菌力は強い。末梢血管を拡張して血液の循環を促す二酸化炭素も多く含む=6月19日撮影

県内にも点在 最強の武田軍団の源？

「信玄の隠し湯」多様な効用

長野、山梨、静岡県などに点在する信玄の隠し湯。戦国最強と称された武田軍団快進撃の一因は、温泉湯治にあつたのかもしれない？ 傷病兵の治療と療養が目的で、金山でも作業員らの療養に温泉が用いられていたとされる。県内外の「隠し湯」を歩きながら、戦国の世に思いをはせ、その医学的効用を考えた。県内を中心に報告する。(特別編集委員・飯島裕一)

療養泉の全10種 ほぼ全て網羅

信玄の隠し湯とは後世の言葉だ。山梨市の川浦温泉、甲府市の湯村温泉、山梨県身延町の下部温泉など、文献に基づくものもあるが、ほとんどが言い伝えのようだ。

県内では、茅野市の洗御殿湯(単純酸性硫黄泉)、唐沢鉱泉(単純二酸化炭素泉)、渋・辰野館(単純酸性泉)、親湯温泉(単純温泉)、諏訪郡下諏訪町の毒沢鉱泉・神乃湯(含鉄・アルミニウム・硫酸塩泉)、上田市の大塩温泉(カルシウム・ナトリウム・硫酸塩泉)、長野市の松代温泉(二酸化炭素やヨウ素も含む濃いナトリウム・カルシウム・塩化物泉)、中尾山温泉(単純硫黄泉)、北安曇郡小谷村の小谷温泉(ナトリウム

「金の採掘をしていた信玄が、金鉱や効能の高い温泉を隠すためにインパクトが強い『毒沢(なづけ)』とこの説がある」(毒沢鉱泉)など曖昧。徳永昭行・日本温泉地域学会理事(長野市在住)は、「県内では信玄の隠し湯とされているもののほとんどは、言い伝え」と語る。

治療・療養の場合は、無防備だ。敵に急襲されたらひとたまりもない。「軍事的管理上、広く知られた温泉地ではなく知る人ぞ知る湯が求められたため、記録がないのかもしれない。あるいは後世に、宣伝能が認められるものを療養泉

環境省の鉱泉分析指針によると、浴用や飲用によって効能が認められるものを療養泉

効果が高い『信玄の湯』としたことも考えられる」と徳永理事は想像している。

一方、下高井郡山ノ内町の洗温泉も信玄と大きな関わりを持つ。だが、同温泉にある温泉寺が温泉地形成の中心で、これらの隠し湯とは様相が異なる。

境内の案内板によると、「鎌倉期、京東福寺の僧が草庵を営み里人に温泉の効能を教えた。戦国期、武田信玄が寺領を寄進し本堂を整備した。以来信玄公を開祖とする(要旨)」とある。

消毒薬や抗生物質がない時代だ。傷病兵に必要なのは、まずは、殺菌作用だろう。阿岸祐幸・北海道大名普教授

と語る。10種類あり、それぞれに泉質名が付いている。どの療養泉にも当てはまる一般的な適応症と、各療養泉ごとの特色を取り上げた泉質別適応症がある。別表に浴用による泉質別適応症を記し、傷の回復に関わるものを赤字で示した。



将兵の湯治に草津の湯占有も

隠し湯とは異なるが、信玄は1567年に、「6月1日から9月1日まで、草津温泉(現・群馬県草津町)での一般人の湯治を禁ずる」と下知している。武田の将兵のために3カ月間、独占的に温泉を利用したとされる。「温泉の日本史」(石川理夫著、中公新書)などによる。当時、草津の湯は武田の支配

下にあったが=上田城の真田一族が関与、すでに名湯として広く知られていて湯治客も多かった。武田軍のリハビリ・保養センターにするために、こうした措置(一般の湯治禁止令)が必要だったと考えられる。いずれにしても、信玄と温泉の関わりは深いようである。



信玄が寄進し再興した洗温泉(山ノ内町)の温泉寺=9月8日撮影

(温泉保養地医学)は、「泉質としては、食塩泉(塩化物泉の一種)、アルミニウムを含む硫酸塩泉、酸性泉、含よう素泉、硫黄泉が挙げられる」と解説する。そもそも、清潔な温泉水では塩化物泉、炭酸水素塩泉、

の洗浄自体が、傷口への感染防止につながったはずだ。さらに、傷の回復には患部に血液(栄養)を送る血液循環促進も求められる。末梢循環障害に効く泉質は塩化物泉、炭酸水素塩泉、

兵農分離がなかった時代だ。合戦に駆り出された農民らのストレスは、計り知れない。療養泉の一般的適応症に、自律神経不安定症、ストレスによる諸主症状が記載されている。文字通り、「温泉で命の洗濯」である。

特色を掲げる泉質別適応症では、単純温泉、塩化物泉、硫酸塩泉、二酸化炭素泉にストレス性疾患を挙げている。

さらに、信玄の隠し湯として有名な山梨県北杜市の増富温泉は、全国有数の放射能泉だ。阿岸名普教授は、「放射能泉に含まれるラドン」は、運動器疾患や神経痛の痛みを緩和する上、免疫機能も高める」としている。

含よう素泉だけは出合えなかったが、松代温泉以前は含よう素泉でもあった。詰まるところ、信玄の隠し湯は、10種の療養泉ほぼ全てを網羅していた。

信玄の家臣が発見したとされる小谷温泉(小谷村)。山田旅館には、湯治の面影が今も残る=10月31日撮影

Table with 2 columns: 泉質 (泉質) and 浴用 (浴用). It lists various types of hot springs and their recommended uses for different health conditions.

(環境省の資料による)

温泉名	所在地	泉質	源泉数	源泉温度	湧出量	pH
湯村温泉	山梨県甲府市	ゆむらおんせん ナトリウム・カルシウム - 塩化物泉(低張性弱アルカリ性高温泉) ナトリウム・カルシウム - 塩化物・硫酸塩泉(低張性弱アルカリ性高温泉) ナトリウム-塩化物泉(低張性弱アルカリ性高温泉)	12	平均40.8℃	毎分966.3リットル	平均8.24
積翠寺温泉	山梨県甲府市	せきすいじおんせん 塩化物泉(低張性弱アルカリ性温泉)	2	平均25.6℃	毎分84.7リットル	平均7.8
下部温泉	山梨県南巨摩郡身延町	しもべおんせん 旧源泉 アルカリ性単純温泉(低張性アルカリ性低温泉) 新源泉 アルカリ性単純温泉(低張性アルカリ性高温泉)		31.3℃ 51.0℃	測定不能 毎分445.5リットル	9.0 9.3
西山温泉	山梨県南巨摩郡早川町	にしやまおんせん 硫酸塩塩化物泉	6	52℃	毎分2,030リットル (掘削1,630リットル)	9.2
赤石温泉	山梨県南巨摩郡富士川町	あかいしおんせん 単純酸性冷鉱泉		12℃	毎分5.3リットル	
川浦温泉	山梨県東山梨郡三富村	かわうらおんせん アルカリ単純泉		30℃		
増富温泉	山梨県北杜市	ますとみおんせん 含二酸化炭素 - ナトリウム - 塩化物・炭酸水素塩泉(高張性中性低温泉) ラジウム含有量が非常に多い。 1リットル中の含有量は12,300マツヘとの記録もある		26~30℃		
岩下温泉	山梨県山梨市	いわしたおんせん アルカリ性単純泉		28.2℃		8.65
田野温泉	山梨県甲州市	たのおんせん 単純硫黄鉱泉		23.1℃	毎分53リットル	10.3
松代温泉	長野県長野市	松代温泉 ナトリウム塩化物温泉(高張性中性高温泉)(松代荘露点風呂湯口にて採水)	7	43.8℃	毎分740リットル	6.7
加賀井温泉		かがいおんせん 含鉄(Ⅱ)-ナトリウム・カルシウム-塩化物温泉(高張性中性高温泉)(源泉にて)		45.2℃		
白骨温泉	長野県松本市	しらほねおんせん 含硫黄-カルシウム・マグネシウム-炭酸水素塩泉(硫化水素型)		37.3℃	毎分1730リットル	6.3
横谷温泉	長野県茅野市	よこやおんせん 含鉄泉・二酸化炭素泉(弱酸性低張性冷鉱泉)		19℃	毎分1080リットル	5.59
小谷温泉	長野県北安曇郡小谷村	おたりおんせん ナトリウム-炭酸水素塩泉		44.℃前後	毎分150リットル	
渋温泉	長野県下高井郡山ノ内町	しぶおんせん 単純温泉 ナトリウム・カルシウム-塩化物硫酸塩温泉(弱酸性低張性高温泉) 含硫黄-ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩温泉	37	63.4℃		7.0
				93.3℃		7.23
				57.5℃		4.00
梅ヶ島温泉	静岡県静岡市葵区	うめがしまおんせん アルカリ単純硫黄泉		39℃		
平湯温泉	岐阜県高山市	ひらゆおんせん 炭酸水素塩泉 単純温泉 塩化物泉 硫黄泉	40	27.0℃~98.0℃	毎分8636リットル	